

平成 22 年度 決算 に 係 る

定 期 監 査 調 書  
決 算 審 査

平成 23 年 8 月

文化観光局交流推進課

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	1 頁
5	役付職員の調べ	1 頁
6	主な事業に関する調べ	2 頁
7	決算調書（総括表）	10 頁
8	事業別実施状況調べ	11 頁
9	予備費の充用調べ	14 頁
10	繰越関係調べ	14 頁
11	収入証紙取扱額調べ	14 頁
12	収入事務処理状況調べ	15 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	16 頁
	(7) 現金の取扱状況	16 頁
13	税外収入未済額調べ	16 頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	16 頁
15	税外収入不納欠損額調べ	16 頁
16	債務負担行為の状況調べ	16 頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	17 頁
	(1) 負担金	17 頁
	(2) 補助金	18 頁
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	18 頁
	(3) 交付金	18 頁
	(4) 委託料	19 頁
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	22 頁
18	工事請負費調べ	23 頁
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	23 頁
19	財産に関する調べ	23 頁
	(1) 公有財産	23 頁
	(2) 金券類の受払状況	23 頁
	(3) 基金	24 頁
	(4) 債権	24 頁
20	財産の貸付及び使用許可調べ	24 頁
21	借受不動産明細調べ	24 頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	24 頁
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	24 頁
24	寄附物件の受納状況調べ	24 頁
25	備品の処分状況調べ	24 頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	24 頁
27	貸付金等状況調べ	24 頁
○	意見、要望等	25 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況 該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係（担当）名	課の主な所掌事務
交流推進課	韓国交流担当	(1) 国際交流の推進に関すること (2) 国内交流の推進に関すること (3) 外国青年の招致に関すること (4) 旅券の発給に関すること
	東アジア交流担当	
	ロシア交流担当	
	交流支援担当	
	旅券係	

4 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	23.4.1 現在	22.4.1 現在	23.4.1 現在	22.4.1 現在	23.4.1 現在	22.4.1 現在	23.4.1 現在	22.4.1 現在	
定員	16	16					16	16	
現員	(0) 17	(0) 15					(0) 17	(0) 15	
過不足(Δ)	1	Δ1					1	Δ1	
臨時職員	0	0					0	0	
非常勤職員	11	13					11	13	国際交流員11名

5 役付職員の調べ

(平成23年8月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
課長	門脇 誠司	0		7月22日付人事異動
課長補佐	小谷 章	1	4	4年4月
主幹	中尾 弘	1	4	4年4月

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要	要
<p>鳥取県・江原道・沿海地方による青少年交流事業</p> <p>決算額 1,776千円 (財源内訳) 一般財源 1,776千円</p> <p>○将来ビジョン 1 ひらく (1) 人、物、情報の大交流新時代</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年6月に境港・東海・ウラジオストク定期貨客船航路が開設されたことから、「北東アジア大交流時代」に向けて、鳥取県と友好交流関係にある韓国江原道、ロシア沿海地方との連携・協力をさらに推進し幅広い分野における活発な交流を展開する。</li> <li>・平成22年で貨客船航路が就航1周年を迎えることから、これを契機に次世代の交流を担う青少年交流事業を3地域が共同で実施することで各地域との国際理解・国際交流を促進するとともに、航路のPRと利用促進につなげる。</li> </ul> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○3地域の青少年交流事業(バドミントン)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 期間：7月16日～23日(江原道：16日～18日)</li> <li>2 場所：湯梨浜町・北栄町</li> <li>3 参加者：鳥取県・江原道・沿海地方の青少年バドミントン交流団(江原道：15名・沿海地方：10名)</li> <li>4 内容：これまでに2地域間交流の実績もあり、3地域に共通するバドミントンの合同強化合宿・交流試合及び次年度交流に係る協議。鳥取県東部・西部での交流試合・ホームステイ(沿海地方のみ)</li> </ol> <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年度新規事業</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3地域の青少年による交流事業を実施することで、次世代の交流を担う青少年の多文化理解と友好促進を図ることができた。</li> <li>・環日本海定期貨客船就航1周年記念事業として開催し、定期貨客船のPRと利用促進に寄与することができた。</li> <li>・大会の成功を受けて、引き続き3地域での青少年交流を継続していくことを確認することができた。 ※平成23年9月に韓国江原道で第2回大会を開催予定。</li> <li>・これまで2地域間(日韓・日露)で実施していた青少年交流事業を3地域交流とすることで一度に交流可能となったことから、費用対効果が非常に高かった。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バドミントン交流は3地域の開催が一巡するまで継続することとしているが、将来的に3地域での青少年交流を継続・発展させていくために、今後3地域開催でメリットのある分野について、緊密に連携を取りながら調整を進める必要がある。</li> </ul>	

事業名	概要	要
<p>ロシア沿海地方交流推進事業</p> <p>決算額 8,344千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 8,344千円</p> <p>○将来ビジョン 1 ひらく (6)海外との交流</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 ロシア沿海地方との友好交流を推進することにより、鳥取県と沿海地方との交流関係を強固なものとし、両地域間の相互理解を進めていく。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>(a) ウラジオストク市制150周年記念事業</p> <p>○日時 平成22年7月1日(木)から4日(日)</p> <p>○場所 ウラジオストク市内</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「第4回太平洋経済会議」における平井知事の基調スピーチを実施した。</li> <li>・150周年記念式典へ参加した。</li> <li>・「極東見本市2010」へ「鳥取県ブース」を出展した</li> <li>・現地旅行会社を対象にした「山陰観光情報説明会」を実施した。</li> <li>・「150周年記念事業」及び現地の教育機関において、「因幡の傘踊り」による公演及び交流を実施した。</li> <li>・ロシア側要人との面談(ダリキン沿海地方知事、ゴルチャコフ沿海地方議会議長など)を実施した。</li> </ul> <p>(b) ロシア極東地域青少年環境交流事業</p> <p>○日時 平成22年7月9日(金)から17日(土)</p> <p>○場所 鳥取県内</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロシアより42名の代表団が来県し、米子市彦名ちびっこ環境パトロール隊との環境交流学习を行うとともに、境小学校を訪問し同校児童との交流会を実施した。</li> </ul> <p>(c) ロシア沿海地方バスケット交流団の受入</p> <p>○日時 平成22年8月20日(金)から28日(土)</p> <p>○場所 鳥取県内</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロシアより15名の代表団が来県し、県内高校生チームとの合同練習、対抗試合を実施した。</li> </ul> <p>(d) 海洋国立大学帆船「ナデジュダ号」の境港寄港</p> <p>○日時 平成22年10月9日(土)から12日(火)</p> <p>○場所 境港市</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・帆船一般公開を実施した。なお本公開には、1000名を超える応募があった。</li> <li>・境港総合技術高校と海洋国立大学との交流を実施した。</li> </ul>	

事業名	概要	要
	<p>(e) 「第2回鳥取県文化デイス」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○日時 平成23年3月</li> <li>○場所 ウラジオストック市内</li> <li>○内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・着物着付及び因州和紙の専門家（7人）を派遣した。</li> <li>・因州和紙折り紙展示会を実施した。</li> <li>・着物着付、因州和紙に関する講習会を実施した。</li> </ul> </li> </ul> <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年5月、沿海地方との間で「友好交流提携」を締結したことから、新規かつ幅広い分野における交流をスタートできた。</li> <li>・沿海地方からの招待に応じる形で参加した「ウラジオストック150周年記念行事」については、ロシア側の意向を鳥取県側が汲んだことが評価されて、沿海地方行政府との信頼関係が飛躍的に向上した。具体的には、 <ol style="list-style-type: none"> <li>①鳥取県は日本の中でも沿海地方との交流を最も熱心に行う自治体として、沿海地方行政府幹部が様々な場面で発言することにより鳥取県の認知度・イメージアップに繋がった。</li> <li>②沿海地方で実施する鳥取県行事について、広報、情報提供、アレンジなど積極的な協力が得られるようになった。そのためロシア国内における鳥取県のステータスが向上し交流行事のアレンジもスムーズに進捗するようになり、協同して有意義な交流行事が実施できることに繋がった。</li> </ol> </li> <li>・また、帆船「ナデジュダ号」の一般公開には、1000名強の応募があるなど、一般県民のロシアに対する関心を引き起こすことができた。また、本交流がきっかけとなり、平成23年度に境港総合技術高校海洋科生徒が「若鳥丸」にてウラジオストックに寄港することになり、新たな交流が継続することに繋がった。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年度は、日程調整がつかず青少年交流団をロシアに派遣できなかった。相互交流を実施することが両地域の交流を発展させることから関係者と調整して派遣できるようにしていきたい。</li> <li>・学校、市町村、民間レベルにおける交流に発展していくようにフォローしていくことが必要である。</li> </ul>	

事業名	概要						
台湾交流推進事業  決算額 3,034千円 (財源内訳) 一般財源 3,034千円  ○将来ビジョン 1 ひらく (6)海外との交流	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的            台中県との青少年交流を通じた相互理解、国際理解を促進するため、中学生サマースクール団を派遣する。(2005年から毎年相互に派遣)            また、2010年12月に台中県と台中市が合併し、新しい台中市が誕生するため、今後の交流方針及び交流事業について協議するため、台中市へ交流協議団を派遣する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="472 591 1417 1070"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学生サマースクール団の派遣</td> <td>           時期：平成22年8月16日(月)～20日(金)            場所：台湾台中市、台北市            内容：学校交流、ホームステイ、台中市政府関係者との面会         </td> </tr> <tr> <td>台中市への交流協議団の派遣</td> <td>           時期：平成23年2月10日(木)～12日(土)            場所：台湾台中市            内容：北栄町、三朝町とともに台中市政府、大肚区、石岡区を訪問し、今後の交流継続について協議を行った。            ※併せて、芸能交流団を派遣し、台中市内で開催されるイベントに参加し、本県のPRを実施した。         </td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点            サマースクール団の成果を広く紹介するため、22年度から体験報告書を作成し、学校や子ども会等の関係先に配布した。</p> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サマースクール団派遣では、台中市政府の協力のもと、双方の青少年にとって有意義な交流ができた。</li> <li>・台中市政府との交流協議では、来年度予定している本県の交流事業について予定通り実施していくことで合意し、今後も交流を継続していくことを約束した。</li> <li>・姉妹都市提携を結んでいる三朝町と石岡区、北栄町と大肚区との交流についても今後の交流継続ができるよう市政府に要請した。</li> <li>・芸能交流団として米子がいな万灯を派遣し、シンティンバン祭、ランタンフェスティバルで鳥取県のPRを実施し大好評を博した。</li> </ul> <p>エ 課題            台中県・市の合併により、これまでの交流で培った幹部や担当者の人脈が大きく代わってしまった。今後の交流を円滑に進めるためにも、市政府幹部や担当者の新たな人脈作りが必要と考える。</p>	項目	概要	中学生サマースクール団の派遣	時期：平成22年8月16日(月)～20日(金) 場所：台湾台中市、台北市 内容：学校交流、ホームステイ、台中市政府関係者との面会	台中市への交流協議団の派遣	時期：平成23年2月10日(木)～12日(土) 場所：台湾台中市 内容：北栄町、三朝町とともに台中市政府、大肚区、石岡区を訪問し、今後の交流継続について協議を行った。 ※併せて、芸能交流団を派遣し、台中市内で開催されるイベントに参加し、本県のPRを実施した。
項目	概要						
中学生サマースクール団の派遣	時期：平成22年8月16日(月)～20日(金) 場所：台湾台中市、台北市 内容：学校交流、ホームステイ、台中市政府関係者との面会						
台中市への交流協議団の派遣	時期：平成23年2月10日(木)～12日(土) 場所：台湾台中市 内容：北栄町、三朝町とともに台中市政府、大肚区、石岡区を訪問し、今後の交流継続について協議を行った。 ※併せて、芸能交流団を派遣し、台中市内で開催されるイベントに参加し、本県のPRを実施した。						

事業名	概	要
<p>米国バーモント州 交流促進事業</p> <p>決算額 8,683千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 8,683千円</p> <p>○将来ビジョン 1 ひらく (6)海外との交流</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的 バーモント州での鳥取の文化、観光のPRや次世代の交流の担い手を育成するための青少年交流事業を推進することにより、バーモント州との更なる交流の促進を図る。</p> <p>(イ)事業の実施状況</p> <p>【環境をテーマとした青少年交流事業】</p> <p>○日時 平成23年3月18日(金)～30日(水)</p> <p>○場所 米国バーモント州</p> <p>○参加者 高校生15名、大学生2名</p> <p>○内容 バーモント州の民間環境交流団体 GATP 及び現地高校(ハーウッドユニオン高校、マウントアブラハムユニオン高校)が受入団体となり、ホームステイなどを通して生きた英語に触れながら、教育、文化、生活習慣を学ぶとともに、現地の高校生とともに環境学習や交流活動を実施した。</p> <p>《環境学習》 鳥取県とバーモント州の学生が2名1組のチームを作り、両地域が抱える環境に関する共通課題を各チームで設定し、その背景や問題点、解決方法等を話し合った。派遣期間中、各チームで共通課題を意識しながら、環境問題に取り組んでいる企業や大学の取組を学んだり、地域の専門家と意見交換を行うなど、環境問題を様々な側面から考察し、最後に各チームが成果を発表した。</p> <p>《学校体験》 派遣された生徒達は、滞在期間中、チームとなった現地高校生の家にホームステイするとともに、その高校生と同じ高校に登校し、同じ授業に参加することにより、日米の生活習慣や学校生活の違いなどを認識した。</p> <p>【とっとりの民工芸PR事業】</p> <p>○日時及び場所</p> <p>《平成22年》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5/10～21 マウント・アブラハム・ユニオン高校(体験教室)</li> <li>・10/1～11/2 ハーウッド・ユニオン高校</li> <li>・11/3～12/13 ミドルベリー大学</li> <li>・12/18～翌年1/29 ブラトルボロ・アジア文化センター</li> </ul> <p>《平成23年》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2/7～2/28 バーモント大学</li> <li>・3/23 ミドルベリー大学(体験教室)</li> <li>・3/27 バーモント州日米協会主催「MATSURI」会場(体験教室)</li> </ul> <p>○内容 バーモント州内で鳥取県と交流の可能性がある高校等において、バーモント州日米協会に業務委託し、県産の民工芸品(陶磁器、因州和紙、倉吉緋、郷土玩具、踊り傘)を中心としたミニ展示を巡回して行うとともに、3箇所で開催した(和紙ちぎり絵、竹カゴ製作)を開催した。</p>	



事業名	概要
	<p>【交流拡大に向けた鳥取県 PR 事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○日 時 平成22年8月4日(火)～8日(日)</li> <li>○場 所 鳥取県庁、鳥取環境大学、鳥取西高等学校ほか県内各地</li> <li>○参加者 民間環境交流団体 GATP 代表、バーモント州日米協会会長、バーモント州下院議員、バーモント州内高校の校長等</li> <li>○内 容 <ul style="list-style-type: none"> <li>環境をテーマとした青少年交流事業のカウンターパートである GATP の代表者及び協力高校の校長等のほか、バーモント州下院議員、バーモント州日米協会会長等を招致し、鳥取県の美しい自然環境や文化をよく知っていただくとともに、今後の交流拡大に向けた協議を行った。</li> </ul> </li> </ul> <p>イ 平成22年度実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○平成21年度から環境をテーマとした青少年交流事業を開始したところだが、関係者を鳥取県に招致し更なる交流拡大の基礎作りを進めた。</li> <li>○民芸展については、直営から委託方式にして会場を増やし、より多くの方に知ってもらうよう工夫した。</li> </ul> <p>ウ 成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境をテーマとした青少年交流事業では、帰国後の反省会及びアンケートから、環境問題を様々な側面から考察できた、英語の必要性を実感し学習意欲が高まった、自分が積極的になった、自信がついた等、各参加者が非常に有意義だったと感じていた。</li> <li>・とっとりの民芸展PR事業では、民芸展示業務をバーモント州日米協会に委託することにより、本県と交流の可能性のある機関等7箇所にて延べ151日間の展示を行い、今後の交流拡大に向けた機運の醸成に寄与した。</li> <li>・交流拡大に向けた鳥取県PR事業では、バーモント州の交流関係者に鳥取の美しい自然環境や文化を理解していただくとともに、青少年交流事業について県内高校生のバーモント州への派遣事業の継続とともに、バーモント州の高校生の鳥取県での受入事業や学校間交流の推進について双方で意見が一致し、交流拡大が図れた。</li> </ul> <p>エ 課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年交流事業については、平成21・22年度とモデル事業として県が実施主体となったが、今後の事業継続をバーモント州側が望んでいること、また、高校生の英語教育の機会拡大を鳥取県として目指していることから、持続的な取り組みとなるよう実施主体を、平成23年度からは(公財)鳥取県国際交流財団に移管することとしており、民間団体同士の交流として発展していくよう円滑に業務を移行していく必要がある。</li> </ul>

事業名	概	要																																																																																																				
パスポート発給事務費  決算額 29,018 千円  (財源内訳) 手数料 25,256 千円 一般財源 3,762 千円	ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 旅券法に基づき、旅券の迅速、適正な発給事務を行う。 (イ) 事業の実施状況 [窓口別旅券交付件数] (単位：件) <table border="1" data-bbox="432 443 1414 909"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">平成 22 年度</th> <th rowspan="2">平成 21 年度</th> <th rowspan="2">平成 20 年度</th> <th rowspan="2">平成 19 年度</th> <th rowspan="2">平成 18 年度</th> </tr> <tr> <th>新規旅券</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">窓口別</td> <td>県庁</td> <td>5,438</td> <td>73</td> <td>5,511</td> <td>5,468</td> <td>5,469</td> <td>5,893</td> <td>6,827</td> </tr> <tr> <td>中部</td> <td>2,123</td> <td>24</td> <td>2,147</td> <td>2,013</td> <td>2,101</td> <td>2,477</td> <td>2,481</td> </tr> <tr> <td>西部</td> <td>4,920</td> <td>89</td> <td>5,009</td> <td>5,405</td> <td>5,006</td> <td>5,584</td> <td>5,700</td> </tr> <tr> <td>日野</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>114</td> <td>128</td> <td>151</td> <td>114</td> </tr> <tr> <td>日南町</td> <td>49</td> <td>0</td> <td>49</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>日野町</td> <td>34</td> <td>1</td> <td>35</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>江府町</td> <td>38</td> <td>0</td> <td>38</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,605</td> <td>187</td> <td>12,792</td> <td>13,000</td> <td>12,704</td> <td>14,105</td> <td>15,122</td> </tr> </tbody> </table> イ 平成22年度実施に当たり改善等に取り組んだ点 更なる県民サービスの向上を図るため、県庁、中部、西部の窓口業務の一部を民間業者へ委託し、旅券交付業務の窓口開設時間を延長した。 また、住民に身近な行政は住民に身近な地方公共団体で行うという地方分権の基本理念に立ち、日野窓口(日野総合事務所)を廃止し、日野郡3町へ旅券事務の一部権限移譲を行った。 <table border="1" data-bbox="427 1191 1433 1973"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H20 年度</th> <th>H21 年度</th> <th>H22 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県庁</td> <td>《月～金曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 6 時 30 分 《日曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 5 時</td> <td>《月～金曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 6 時 30 分 《日曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 5 時</td> <td>《月～金曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 6 時 30 分 《日曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 5 時 (但し中部は、日曜日の 窓口開設は行っていない。)</td> </tr> <tr> <td>西部</td> <td rowspan="2">《月～金曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 6 時 30 分 (午後 5 時以降は、申請時の事前予約が必要)</td> <td>《月～金曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 6 時 30 分</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>中部</td> <td>《月～金曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 6 時 30 分 (午後 5 時以降は、申請時の事前予約が必要)</td> </tr> <tr> <td>日野</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>日南町</td> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td>《月～金曜日》 午前 8 時 15 分 ～午後 5 時</td> </tr> <tr> <td>日野町 江府町</td> <td>《月～金曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 5 時 15 分</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成 22 年度			平成 21 年度	平成 20 年度	平成 19 年度	平成 18 年度	新規旅券	その他	計	窓口別	県庁	5,438	73	5,511	5,468	5,469	5,893	6,827	中部	2,123	24	2,147	2,013	2,101	2,477	2,481	西部	4,920	89	5,009	5,405	5,006	5,584	5,700	日野	3	0	3	114	128	151	114	日南町	49	0	49					日野町	34	1	35					江府町	38	0	38					計	12,605	187	12,792	13,000	12,704	14,105	15,122	区分	H20 年度	H21 年度	H22 年度	県庁	《月～金曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 6 時 30 分 《日曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 5 時	《月～金曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 6 時 30 分 《日曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 5 時	《月～金曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 6 時 30 分 《日曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 5 時 (但し中部は、日曜日の 窓口開設は行っていない。)	西部	《月～金曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 6 時 30 分 (午後 5 時以降は、申請時の事前予約が必要)	《月～金曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 6 時 30 分		中部	《月～金曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 6 時 30 分 (午後 5 時以降は、申請時の事前予約が必要)	日野				日南町			《月～金曜日》 午前 8 時 15 分 ～午後 5 時	日野町 江府町	《月～金曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 5 時 15 分	
区分	平成 22 年度			平成 21 年度	平成 20 年度					平成 19 年度	平成 18 年度																																																																																											
	新規旅券	その他	計																																																																																																			
窓口別	県庁	5,438	73	5,511	5,468	5,469	5,893	6,827																																																																																														
	中部	2,123	24	2,147	2,013	2,101	2,477	2,481																																																																																														
	西部	4,920	89	5,009	5,405	5,006	5,584	5,700																																																																																														
	日野	3	0	3	114	128	151	114																																																																																														
	日南町	49	0	49																																																																																																		
	日野町	34	1	35																																																																																																		
	江府町	38	0	38																																																																																																		
計	12,605	187	12,792	13,000	12,704	14,105	15,122																																																																																															
区分	H20 年度	H21 年度	H22 年度																																																																																																			
県庁	《月～金曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 6 時 30 分 《日曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 5 時	《月～金曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 6 時 30 分 《日曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 5 時	《月～金曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 6 時 30 分 《日曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 5 時 (但し中部は、日曜日の 窓口開設は行っていない。)																																																																																																			
西部	《月～金曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 6 時 30 分 (午後 5 時以降は、申請時の事前予約が必要)	《月～金曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 6 時 30 分																																																																																																				
中部		《月～金曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 6 時 30 分 (午後 5 時以降は、申請時の事前予約が必要)																																																																																																				
日野																																																																																																						
日南町			《月～金曜日》 午前 8 時 15 分 ～午後 5 時																																																																																																			
日野町 江府町			《月～金曜日》 午前 8 時 30 分 ～午後 5 時 15 分																																																																																																			

事業名	概要																						
	<p data-bbox="421 230 555 259">ウ 成果</p> <p data-bbox="421 271 1444 342">時間外交付を県庁、中部、西部で行うことにより、通常業務時間外の受け取りに対する県民ニーズに応えることができた。</p> <table border="1" data-bbox="456 344 1345 622"> <thead> <tr> <th data-bbox="456 344 608 389">区分</th> <th data-bbox="608 344 1010 389">時間帯等</th> <th data-bbox="1010 344 1169 389">交付件数</th> <th data-bbox="1169 344 1345 389">割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="456 389 608 479" rowspan="2">県 庁</td> <td data-bbox="608 389 1010 434">午後5時～午後6時30分</td> <td data-bbox="1010 389 1169 434">757</td> <td data-bbox="1169 389 1345 434">13.74</td> </tr> <tr> <td data-bbox="608 434 1010 479">日曜日</td> <td data-bbox="1010 434 1169 479">674</td> <td data-bbox="1169 434 1345 479">12.23</td> </tr> <tr> <td data-bbox="456 479 608 524">中 部</td> <td data-bbox="608 479 1010 524">午後5時～午後6時30分</td> <td data-bbox="1010 479 1169 524">312</td> <td data-bbox="1169 479 1345 524">14.53</td> </tr> <tr> <td data-bbox="456 524 608 622" rowspan="2">西 部</td> <td data-bbox="608 524 1010 568">午後5時～午後6時30分</td> <td data-bbox="1010 524 1169 568">460</td> <td data-bbox="1169 524 1345 568">9.18</td> </tr> <tr> <td data-bbox="608 568 1010 622">日曜日</td> <td data-bbox="1010 568 1169 622">736</td> <td data-bbox="1169 568 1345 622">14.69</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="421 674 564 703">エ 課題</p> <p data-bbox="440 714 1444 786">県民の利便性の更なる向上のため、平日の時間延長及び日曜日の常設交付窓口の拡大を推進していく。</p> <p data-bbox="440 797 1444 869">また、住民サービスの向上を図ることができるよう、各市町村に旅券事務の権限移譲を進めていく。</p>	区分	時間帯等	交付件数	割合 (%)	県 庁	午後5時～午後6時30分	757	13.74	日曜日	674	12.23	中 部	午後5時～午後6時30分	312	14.53	西 部	午後5時～午後6時30分	460	9.18	日曜日	736	14.69
区分	時間帯等	交付件数	割合 (%)																				
県 庁	午後5時～午後6時30分	757	13.74																				
	日曜日	674	12.23																				
中 部	午後5時～午後6時30分	312	14.53																				
西 部	午後5時～午後6時30分	460	9.18																				
	日曜日	736	14.69																				

7 決算調書  
(総括表)

(単位：円)

区分	科目	予算				算現額			支出済額 B	支出済額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引増減額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A	本庁	出納機関						
歳出	一般管理費	0	0	0	543,859	543,859	543,859	543,859	543,859	0	0	0		
	企画総務費	270,099,000	△3,686,000	0	500,000	266,913,000	223,463,330	217,220,608	6,242,722	0	43,449,670			
	合計	270,099,000	△3,686,000	0	1,043,859	267,456,859	224,007,189	217,764,467	6,242,722	0	43,449,670			
同上財源内訳	総務手数料	26,530,000	0	0	0	26,530,000	25,255,900	25,255,900	0	0	1,274,100			
	雑入	1,899,000	0	0	0	1,899,000	14,499,217	14,499,217	0	0	△12,600,217			
	小計	28,429,000	0	0	0	28,429,000	39,755,117	39,755,117	0	0	△11,326,117			
	一般県費充当	241,670,000	△3,686,000	0	1,043,859	239,027,859	184,252,072	178,009,350	6,242,722	0	54,775,787			
	合計	270,099,000	△3,686,000	0	1,043,859	267,456,859	224,007,189	217,764,467	6,242,722	0	43,449,670			

## 8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(企画総務費) 韓国交流推進費	5,308,000	3,375,495	0	1,932,505	鳥取県及び韓国江原道職員の相互派遣等を通じた様々な分野における情報交換や次年度交流事業の協議を行うとともに、日韓友好資料館の展示運営に対する支援を実施。
鳥取県ソウル駐在員活動事業	4,202,000	2,498,356	0	1,703,644	韓国ソウル市に駐在員を常駐させ、日韓交流の支援や米子ソウル便、環日本海定期貨客船の利用促進のための誘客業務などを実施。
「話してみよう韓国語」鳥取大会開催事業	1,431,000	805,428	0	625,572	国際理解推進に効果がある外国語学習を支援するため、韓国語初級学習者を対象にスピーチ大会を実施。
(主)鳥取県・江原道・沿海地方による青少年交流事業	4,407,000	1,775,421	0	2,631,579	6 主な事業に関する調べに記載
中国交流推進事業	6,580,000	2,241,676	0	4,338,324	河北省及び吉林省との交流を促進するため、河北省に青少年卓球交流団を、吉林省に青少年芸能団を派遣した。
(主)ロシア沿海地方交流推進事業	8,760,000	8,343,861	0	416,139	6 主な事業に関する調べに記載
モンゴル中央県交流推進事業	4,513,000	2,944,985	0	1,568,015	モンゴル中央県から農業研修生、行政実務研修生を受け入れるとともに、農業専門家、交流協議団を派遣した。
(主)台湾交流推進事業	4,569,000	3,033,144	0	1,535,856	6 主な事業に関する調べに記載
第15回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加事業	1,588,000	1,005,952	0	582,048	韓国江原道、中国吉林省、ロシア沿海地方、モンゴル中央県、鳥取県の首長がモンゴル中央県で一堂に会し、各地域の共同発展、繁栄について討議した。 (江原道開催)
北東アジア地域自治体連合(NEAR)参加事業	659,000	50,000	0	609,000	韓国京畿道での総会、韓国慶尚北道での実務者ワークショップは都合がつかず欠席したが、広報誌等を利用し、会員自治体に本県のPRを行った。

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度 繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
鳥取県国際交流財団 助成事業	42,035,000	39,935,142	0	2,099,858	地域における異文化理解と国際感覚の醸成を促進するため、(財)鳥取県国際交流財団が行う在住外国人支援、異文化理解講座等の開催、国際協力支援等の事業に対して助成を行った。
多文化共生支援事業	776,000	595,000	0	181,000	多文化共生社会を実現するため、(財)鳥取県国際交流財団が行う医療通訳ボランティアのフォローアップ研修・派遣等の事業に対して助成を行った。
国際交流員等活用事業	75,100,000	67,379,238	0	7,720,762	地域の国際化を図るため、国際交流員をJETプログラムにより8名、単県で6名配置し、交流地域との国際交流事業や国際理解講座等への派遣を実施した。
自治体職員協力交流事業	7,107,000	5,943,448	0	1,163,552	国際協力推進のため、(財)自治体国際化協会の「自治体職員協力交流事業」を活用して中国吉林省の公務員1名、韓国江原道の公務員1名を受入れ、商工分野の研修を実施。
ブラジル交流促進事業	11,805,000	8,317,109	0	3,487,891	ブラジル鳥取県人会との交流を促進するため、①中堅リーダー派遣(2名、H22.11.18~11.30、県人会との交流、和太鼓、銭太鼓の指導など)、②海外技術研修員受入(1名、H22.5~H23.1、(株)エス・アイ・シーで広告業を研修)、③県費留学生受入(1名、H22.5~H23.3、鳥取大学で口腔外科を学習)、④短期再研修員受入(1名、H23.1~H23.3、(株)中尾税経総合事務所等で会計事務全般を研修)を実施した。
ブラジル日本語指導員派遣事業	3,366,000	2,771,687	0	594,313	第二アリアンサ鳥取村へ日本語指導者(教員)を派遣し、日本語並びに日本及び鳥取県の文化・伝統等の指導を行った。
米国バーモント州交流促進事業	11,385,000	8,682,983	0	2,702,017	6 主な事業に関する調べに記載

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
交流ネットワーク活用事業	19,230,000	16,413,073	0	2,816,927	地域レベルでの国際化推進のため、世界とっとりファンクラブ会員への情報提供事業等を(財)自治体国際化協会鳥取県支部に委託して実施した。 県外の県人会との連携強化により鳥取の情報発信を図った。 また、地方公共団体の海外共同事務所設置費を負担した。
国際関係調整費	20,000,000	18,033,350	0	1,966,650	環日本海諸国等への各種訪問団派遣及び各国からの訪問団受入れに機動的に対応した。
パスポート発給事務費	33,670,000	29,017,756		4,652,244	6 主な事業に関する調べに記載
「幸せはこぶ福(29)ロード」推進事業	422,000	300,226	0	121,774	国道29号周辺兵庫・鳥取地域振興協議会により、周辺地域の連携や魅力向上のための事業を行った。
目 計	266,913,000	223,463,330	0	43,449,670	
合 計	266,913,000	223,463,330	0	43,449,670	

9 予備費の充用調べ 該当なし

10 繰越関係調べ 該当なし

11 収入証紙取扱額調べ

収入科目		件数	単価 (円)	証紙はりつけ額 (円)	備考
目	節				
総務手数料	企画手数料	12,792	新規発給 2,000円 記載事項訂正 200円 査証欄増補 500円 渡航先追加300円	25,255,900	【件数】 新規発給 12,606件 記載事項訂正 157件 査証欄増補29件 渡航先追加0件
	旅券手数料				
	計(節)	12,792		25,255,900	
	本庁執行分計(目)	12,792		25,255,900	
	出納機関執行分計(目)			0	
	目計			25,255,900	
	合計			25,255,900	



1 2 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料 該当なし

(3) 手数料

(単位：円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
総務手数料	企画手数料	旅券手数料	12,792	25,255,900	25,255,900	0	0	旅券法、鳥取県手数料徴収条例	
		計(節)	12,792	25,255,900	25,255,900	0	0		
	本庁執行分計(目)		12,792	25,255,900	25,255,900	0	0		
	出納機関執行分計(目)			0	0	0	0		
	目計			25,255,900	25,255,900	0	0		
	合計			25,255,900	25,255,900	0	0		

(4) 財産収入 該当なし

(5) 寄付金 該当なし

(単位：円)

## (6) 諸収入

(単位：円)

収入目	収入科		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	目							
雑収入	雑収入	海外事務所開設準備積立金の返還	1	11,958,000	11,958,000	0	0	なし	
		地域国際化施策支援特別対策事業助成金	1	875,997	875,997	0	0	地域国際化施策支援特別対策事業	
		自治体国際協力促進事業（モデル事業）助成金	1	959,000	959,000	0	0	自治体国際協力促進事業（モデル事業）	
		国際交流員の中退退職による人員割会費の返納敷金等返金	2	94,640	94,640	0	0	なし	
		非常勤職員雇用保険料	4	331,982	331,982	0	0	なし	
			150	279,598	279,598	0	0	なし	
		計（節）	159	14,499,217	14,499,217	0	0		
		本庁執行分計（目）	159	14,499,217	14,499,217	0	0		
		出納機関執行分計（目）	0	0	0	0	0		
		目計	159	14,499,217	14,499,217	0	0		
		合計	159	14,499,217	14,499,217	0	0		

## (7) 現金の取扱状況 該当なし

- 1 3 税外収入未済額調べ 該当なし
- 1 4 未収金回収促進のための取り組み状況調べ 該当なし
- 1 5 税外収入不納欠損額調べ 該当なし
- 1 6 債務負担行為の状況調べ 該当なし

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ  
(1) 負担金

(単位：円)

予算科目 (目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令 名等 (規約、要領等 を含む)	備考
企画総務費	1,704,000	単県	(財)自治体国際化協 会負担金	(財)自治体国 際化協会	定額	H22.05.14	1,200,000	同協会規約	団体割会費 人員割会費 (4月来日者分) 人員割会費 (中途退職補充分) 人員割会費 (7・8月来日者分)
						H22.05.14	288,000		
						H22.08.04	72,000		
						H22.11.12	144,000		
							計 1,704,000		
支出額が10万円 未満のもの	172,970	単県	海外旅行傷害保険負 担金	(財)自治体国 際化協会	定額	H22.05.14	101,400	同協会規約	外国青年の傷害保険に係る費 用
						H22.08.04	20,870		
						H22.11.12	50,700		
							計 172,970		
本庁執行分計	7,000,000	単県	(財)自治体国際化協 会分担金	(財)自治体国 際化協会	定額	H23.01.20	7,000,000	同協会規約	海外共同事務所設置分
出納機関執行分計									
目計									
合計									
							52,558		
							8,929,528		
							300,000		
							9,229,528		
							9,229,528		

(2) 補助金

予算科目 (企画総務費)

- ① 国 補 分 該 当 な し
- ② 単 県 分

(単位：円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検 査 年月日	概算 精算 の別	支 出 年月日	金 額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審 査 ・ 現 地 調 査 年 月 日				
琴浦町日韓友好資料館企画運営委員会負担金 (平成16年度)	琴浦町日韓友好資料館企画運営委員会		468,780	—	—	H23.04.11	概算 戻入	H22.09.14 H23.04.20	500,000 <u>△31,220</u> 計468,780	
日韓交流に対する理解を深め、両国の交流の促進を図ることを目的とする。			(補助率：定額) 468,780	H22.04.08	—	—				
鳥取県国際交流財団事業費補助金 (平成5年度)	(財)鳥取県国際交流財団		42,550,320	—	—	H23.05.10	概算 概算 概算 戻入	H22.05.27 H22.07.20 H22.10.08 H23.01.21 H23.05.18	11,695,000 11,165,000 11,832,000 5,978,000 <u>△1,757,846</u> 計38,912,154	県議会の決定による変更のため変更交付決定のみ
(財)鳥取県国際交流財団の運営費等を補助し、一層の国際交流の推進を図る			(補助率：定額) 38,912,154	H22.04.14	—	—				
青少年育成国際化協力支援事業補助金 (平成8年度)	(財)鳥取県国際交流財団	間接	605,991	—	—	H23.05.09	概算 戻入	H22.07.05 H23.05.18	720,000 <u>△114,009</u> 計605,991	
本県青少年の国際理解と健全育成を図るため、県内国際交流団体が行う事業に対して助成を行う			(補助率：定額) 605,991	H22.06.17	—	—				
鳥取県海外県人会支援事業費補助金 (平成3年度)	(財)鳥取県国際交流財団	間接	1,011,997	—	—	H23.05.13	概算 戻入	H22.12.24 H23.05.18	1,012,000 <u>△3</u> 計1,011,997	
在外県人会の活動に対し助成する			(補助率：定額) 1,011,997	H22.11.25	—	—				
鳥取県海外県人会支援事業費補助金 (平成3年度)	(財)鳥取県国際交流財団	間接	1,011,997	H22.12.07	H23.05.12	H23.05.12				
本庁執行分計									40,998,922	
出納機関執行分計									0	
単 県 分 計									40,998,922	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。									

(2-2) 補助金 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該 当 な し

(3) 交付金 該 当 な し

## (4) 委託料

(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等		完了		支出の状況		備考
				予定価格	契約年月日 契約額	契約 期間	年月日 (契約保証金納 付等年月日)	契約形態	年月日 履行検査日	支出 区分	年月日	金額	
企画総務費	単 県	平成22年度鳥取県 江原道職員相互派 遣研修生受入業務 委託料	(財)鳥取県国 際交流財団	3,129,000	(H22.04.01)	H22.04.01	省略	H23.03.31	概	H22.04.30	902,450	国際交流事業の 委託先として最 も適当なため ④	
					3,129,000 (限度額)	~	(免除)		概	H22.07.06	755,600		
企画総務費	単 県	平成22年度鳥取県 ソウル駐在員設置 に係る委託料	個人		( )	~	随	H23.04.18	概	H22.10.01	635,800	④	
				3,525,000	(H22.04.01)	H22.04.01	(免除)		概	H22.05.13	816,000		
企画総務費	単 県	「話してみよう韓 国語」第6回鳥取 県大会運営業務委 託料	(財)鳥取県国 際交流財団		( )	~	随	H23.04.20	概	H22.08.04	815,000	国際交流事業の 委託先として最 も適当なため ④	
				871,000	(H22.04.21)	H22.04.21	(免除)		概	H22.10.22	815,000		
企画総務費	単 県	ロシア帆船曳航 作業等業務委託 料	境港海陸運 送株式会社		( )	~	随	H23.01.11	精	H22.05.27	871,000	国際交流事業の 委託先として最 も適当なため ④	
				1,585,500	(H22.10.7)	H22.10.09	(免除)		精	H23.02.02	△165,572		
企画総務費	単 県	平成22年度鳥取 県海外協力推進事 業モンゴル研修員 受入に係る委託	(財)鳥取県国 際交流財団		( )	~	随	H22.11.08	精		1,355,239	新規 ロシア帆船が寄 港する区域の曳 航作業は契約相 手方のみが実施 しているため ④	
				498,000	(H22.08.19)	H22.08.19	(免除)		概	H22.09.01	498,000		
企画総務費	単 県				( )	~	随	H22.12.9	精	H23.01.05	△61,717	国際交流事業の 委託先として最 も適当なため ④	
					498,000 (限度額)	H22.11.30	(免除)		精		計436,283		

(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況		備考	
				予定価格	変更契約 (契約年月日) 契約額 (最 終) 契約額	契約 期間			契約 期間	支出 区分		支出 年月日
企画総務費	単 県	平成22年度自治体職員協力交流研修委員委託料	(財)鳥取県国際交流財団	6,590,000	(H22.04.01)	H22.04.01	省略	H23.03.31	概	H22.4.20	2,009,800	国際交流事業の委託先として最も適切なため ④
					6,590,000 (限度額)	~	(免除)	H23.03.31	概	H22.6.29	1,754,000	
					( )	~	随	H23.04.22	概	H22.9.22	1,241,400	
企画総務費	単 県	平成22年度ブラジル交流促進事業委託	(財)鳥取県国際交流財団	6,853,460	(H22.04.01)	H22.04.01	省略	H23.03.31	概	H22.05.13	2,600,540	国際交流事業の委託先として最も適切なため ④
					6,853,460 (限度額)	~	(免除)	H23.03.31	概	H22.07.01	1,366,500	
					( )	~	随	H23.04.25	概	H22.10.01	1,197,060	
企画総務費	単 県	平成22年度ブラジル交流促進事業(短期研修員受入)委託	(財)鳥取県国際交流財団	844,221	(H23.01.11)	H23.01.14	省略	H23.03.31	概	H23.02.07	844,221	国際交流事業の委託先として最も適切なため ④
					844,221 (限度額)	~	(免除)	H23.03.21	概	H23.05.18	△190,721	
					( )	~	随	H23.04.18	概		計 653,500	
企画総務費	単 県	平成22年度鳥取県国際交流員翻訳・通訳実務研修業務	株式会社インターグループ	429,000	(H23.02.24)	H23.02.24	H23.02.23	H23.03.15	精	H23.03.31	297,675	
					297,675	~	(免除)	H23.03.22	精			
企画総務費	単 県	平成22年度鳥取県・バーモント州青少年交流事業業務	GAIP (Green Across The Pacific)	1,167,800	(H23.01.31)	H23.01.31	省略	H23.03.31	概	H23.02.23	665,000	国際交流事業の委託先として最も適切なため ④
					1,167,800 (限度額)	~	(免除)	H23.03.31	精	H23.05.13	369,455	
					( )	~	随	H23.03.24			1,034,455	

(単位：円)

予算科目 (目)	国 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約		契 約		入 札 等		了 了 年 月 日	支 出 の 状 況		備 考
				予 定 価 格	契 約 年 月 日	契 約 額	契 約 期 間	契 約 年 月 日	契 約 形 態		支 出 区 分	支 出 年 月 日	
企画総務費	単 県	平成22年度とつ とりふるさと大 使制度の運用等 に係る委託料	(財)自治体 国際化協会	1,000,000	(H22.04.01)	H22.04.01	省略 (免除)	H23.03.31	概	H22.05.17	250,000	国際交流事業の 委託先として最 も適当なため ④	
					1,000,000 (限度額)	~	随	H23.04.28	概	H22.07.14	250,000		
企画総務費	単 県	鳥取県旅券発給 業務委託料	マンパワー・ ジャパン株式 会社	91,350,000	(H22.04.01)	H22.04.01	H22.03.10 ~03.18 (免除)	H22.05.18	精	H22.06.03	2,332,477	新規 ①	
					83,968,017	~		H22.06.04	精	H22.06.30	2,332,444		
					( )	H25.03.31		H22.07.05	精	H22.07.22	2,332,444		
								H22.08.10	精	H22.08.24	2,332,444		
								H22.09.06	精	H22.09.22	2,332,444		
								H22.10.06	精	H22.10.20	2,332,444		
								H22.11.04	精	H22.11.22	2,332,444		
								H22.12.03	精	H22.12.17	2,332,444		
								H23.01.11	精	H23.01.19	2,332,444		
								H23.02.03	精	H23.02.16	2,332,444		
				H23.03.02	精	H23.03.16	2,332,444						
				H23.04.08	精	H23.04.22	2,332,444						
				H22.05.21	一般			計	27,989,361				
				H22.06.11									
				H22.07.13									
				H22.08.18									
				H22.09.13									
				H22.10.13									
				H22.11.11									
				H22.12.10									
				H23.01.13									
				H23.02.03									
				H23.03.09									
				H23.04.13									

予算科目 (目)	国補 単 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等		完了		支出の状況		備考
				予定価格	変更契約 (契約年月日) 契約額	契約 期間 (最終)	年月日 (契約保証金納 付等年月日)	年月日	年月日	区分	年月日	金額	
企画総務費	単 県	米国バーモント 州交流促進事業 (とつとりの民 工芸品PR事業)										384,609	観光政策課へ配 当替
予定価格が20万円 未満のもの												213,900	
本庁執行分計												49,605,423	
出納機関執行分計												0	
目計												49,605,423	
合計												49,605,423	

(4-2) 委託料 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし



18 工事請負費調べ 該当なし

18-2 工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの） 該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地 該当なし

イ 建物 該当なし

ウ 山林 該当なし

エ 不動産売却等 該当なし

オ 財産の交換 該当なし

カ 動産（船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機） 該当なし

キ 物権 該当なし

ク 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等） 該当なし

ケ 有価証券 該当なし

コ 出資による権利

(平成23年3月31日現在)

区分	前年度末 (数量、金額)	本年度中		本年度末 (数量、金額)	法人名	備考
		増	減			
出捐金	500,320,000円	—	—	500,320,000円	財団法人 鳥取県国際交流財団	
	10,000,000円	—	—	10,000,000円	社団法人 中央農業拓殖基金協会	
	150,000,000円	—	—	150,000,000円	財団法人 中海水鳥国際交流基金財団	
	10,000,000円	—	—	10,000,000円	財団法人 因幡街道ふるさと振興財団	
合計	670,320,000円	—	—	670,320,000円		

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成23年3月31日現在)

種別	前年度末	本年度中		本年度末	備考
		購入額	使用額		
郵便切手類	円 3,060	円 13,730	円 16,790	円 0	
合計	円 3,060	円 13,730	円 16,790	円 0	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成23年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本年度中		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
84枚	60枚	67枚 212,580円	77枚

(3) 基金 該当なし

(4) 債権

(平成23年3月31日現在)

債権の名称	前年度末		本年度中				本年度末		備考
	金額	件数	増		減		金額	件数	
			金額	件数	金額	件数			
入居敷金	円 1,096,000	12	円 300,000	3	円 324,000	4	円 1,072,000	11	国際交流員 宿舎入居敷 金
合計	円 1,096,000	12	円 300,000	3	円 324,000	4	円 1,072,000	11	

20 財産の貸付け及び使用許可調べ 該当なし

21 借受不動産明細調べ 該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ 該当なし

23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ 該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

25 備品の処分状況調べ 該当なし

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

27 貸付金等状況調べ 該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

--

(2) 監査委員事務局に対する要望等

(例：日程、調書様式、その他監査に関する要望、改善点等)

--